

3 入学の心構えと準備について

お子さんは、小学校への入学を心から待ち望んでいることと思います。いよいよ4月から本郷小学校の1年生としての生活が始まります。

学校生活が始まると、以下のことをする場面が出てきます。お子さんは、学校生活の中で様々なことができるようになりますので、今できなくても不安になることはありません。少しずつ御準備ください。

これらの中で、特に入学前に身に付けてほしい事柄は8ページにまとめてあります。お子さんと一緒に御活用ください。なお、お子さんの状況によっては難しいこともあるかもしれません。その場合は、入学後に学校や担任に御相談ください。

1 基本的な生活習慣について

(1) 交通ルールを守り、1人で登下校ができるようにする。

- 歩道や道路の白線内を歩く。
- 学校から自宅までの通学路、(育成など、その日に行く場所)を覚え、決められた道を歩く。
- 寄り道をしないこと。人の家や駐車場など敷地内に入って帰らないこと。
(家にまっすぐ帰り、ランドセルを置いてから、遊びに出かけること。)
- 交差点や信号には学童擁護やスクールガードの方もいますが、1人1人が安全に気を付けて登下校できるようにしましょう。

(2) 身支度を自分でできるようにする。

- 一人で着替え、脱いだものを簡単に片付ける。(1年生は、体育着へ2分以内で着替え、片付けています。)
- 靴の脱ぎ履きを 立ったままで行う。(座らずに脱ぎ履きする。)
- 洋服の脱ぎ方、たたみ方、着方を根気よく練習しましょう。

(3) 衛生的に生活する。用便、手洗いなどが自分でできるようにする。

- 手洗いをし、ハンカチで拭く。
- 戸を閉めて用をたす、紙で拭く、水を流してから出るなど、一人で用便を行う。
- 鼻をかむことができる。かんだ紙をゴミ箱に捨てる。
- 物を落としたら拾う。落とさないよう気を付けることができる。



※朝起きたら、自分で顔を洗い、歯を磨く、身支度をすることができるようになります。

(仕上げ磨きなどは、これまでのように保護者の手があってもよいです。顔の洗い方などは、出かける前にチェックをしてあげてください。)

- 日常生活全般を通して、衛生に気をつける習慣を身に付けましょう。

(4) 食事(給食)のマナーを身に付ける。

- 正しい姿勢で、よく噛んで食べる。
- はし、茶わん、コップ、スプーン、フォークなどを正しく持って食べる。
- 一定の時間(学校の給食は20分程度)内で食べ終われるようにする。
- 好き嫌いをなるべく減らすように心がけましょう。

(5) 手先を使った作業が自分でできるようにする。

- 安全ピンの付け外しができる。
 - はさみで物を切る。
 - 使い終えた傘をたたみ、巻き付けてベルトで留める。
 - ひもをまとめる。なわとびをまとめて結ぶ。
 - ぞうきんをしぼる。
 - ボタンやホックを留める。 など
- お家の人と一緒に楽しみながらできるようにしましょう。



(6) 言葉遣いをきちんとする。

- 場と相手を考えて、丁寧な言葉遣いができるようにする。

2 挨拶について

- 「おはようございます」「よろしくおねがいします」「こんにちは」「さようなら」
立ち止まり、相手を見て挨拶後に礼をします。
 - 「いただきます」「ごちそうさま」「ありがとう」「ごめんなさい」をはっきり言う。
- 日常生活の中で、お家の人と一緒に場に合った挨拶ができるようにしましょう。

3 やさしい心がもてるように

- 友達と仲よく遊ぶ。
 - 物を大切にする。
- 子供らしい発見や感動を共に喜び、心が満たされる経験をより多く積みませましょう。

4 学習について

- 話し手に顔を向け、目を見て聞く。
 - 伝えたいことを言葉で言う。
 - 自分の名前は、ひらがなで読み書きできる。
- お家の方が聞き上手になり、最後まで話を聞いてあげましょう。
- 子供の表情で大人が先回りして判断してしまわずに、本人が困っている理由をはっきりと言葉で話せるようにしましょう。

5 その他

◇ハンカチやティッシュを入れるポシェットを使用するときは、肩掛けの物ではなく、留め具で止められるものをお使いください。

学校生活の中では、自分の身の回りのことを自分で行い、友達と協力して係や当番の活動をします。引き受けたことを最後までやり遂げたり、すすんでお手伝いができるようにしたりするなど、お子さんにできるような役割を御家庭の中でも与え、挑戦させてみてください。できたら褒め、自信をもたせることで、意欲的に物事に取り組もうという気持ちが育まれます。



4がつから しょうがくせい!
できるように れんしゅうしてね。
 入学前にこれだけは、身に付けてほしいこと。



□がっこうから、おうちまで ひとりでも あるけるかな。

学校から自宅までの通学路を覚え、決められた道を歩きましょう。



□ひとりで きがえが できるかな。 ふくも たためるかな。

一人で着替え、脱いだものを簡単に片付けましょう。

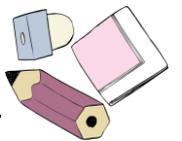


□ひとりで トイレに いけるかな。

一人で用便を行い、水を流す、手を洗ってハンカチでふくことが、できるようにしましょう。

□じぶんの おなまえを ひらがなで よみ かき できるかな。

自分の名前は、持ち物の確認ができるように、ひらがなで読み書きできるようにしましょう。



□あいての かおを みて おはなしを きけるかな。

話し手に顔を向けて聞く習慣付けをしましょう。



□げんきな へんじ、あいさつが できるかな。

元気な返事、挨拶、丁寧な言葉遣いができるようにしましょう。



□おうちで だされた しょくじは きちんと たべているかな。

(がっこうでも、みんなの せいちょうを かんがえて、いろいろな しょくざいで、おいしい きゅうしょくをつくっているよ。)

食事のマナーを身に付けましょう。



1年生の週の時程表

ふつうじてい		
	はじめ	おわり
ちょうかい しゅうかいなど	8:25	8:35
がっきゅうしどう	8:35	8:45
1じかんめ	8:45	9:30
2じかんめ	9:35	10:20
3じかんめ	10:40	11:25
4じかんめ	11:30	12:15
きゅうしょく	12:15	1:00
そうじ	1:00	1:15
5じかんめ	1:35	2:20
げこう	2:40	

すいようじてい		
	はじめ	おわり
ちょうかい しゅうかいなど	8:25	8:35
がっきゅうしどう	8:35	8:45
1じかんめ	8:45	9:30
2じかんめ	9:35	10:20
3じかんめ	10:40	11:25
4じかんめ	11:30	12:15
きゅうしょく	12:15	1:00
そとあそびなし かんたんそうじ	1:00	1:10
5じかんめ	1:10	1:55
さいしゅうげこう	2:15	

もくようじてい		
	はじめ	おわり
がっきゅうしどう	8:20	8:35
1じかんめ	8:35	9:20
2じかんめ	9:25	10:10
3じかんめ	10:20	11:05
4じかんめ	11:10	11:55
きゅうしょく	11:55	12:40
そとあそびなし かんたんそうじ	12:40	12:50
5じかんめ	12:50	1:35
げこう	1:55	

どようじてい		
	はじめ	おわり
がっきゅうしどう	8:20	8:35
1じかんめ	8:35	9:20
2じかんめ	9:30	10:15
3じかんめ	10:25	11:10
456ねんげこう	11:20	
123ねんげこう	11:25	

4 入学用品について

(1) 学校で用意するもの

- ・教科書(無償配布されます。入学式の日にお渡しします。)
- ・名札(学校で付け外しをして、保管します。名札はPTAよりプレゼントされます。破損した場合は、新しいものを渡します。70円(R6年度現在)をもたせてください。)
- ・学校で一括購入するもの

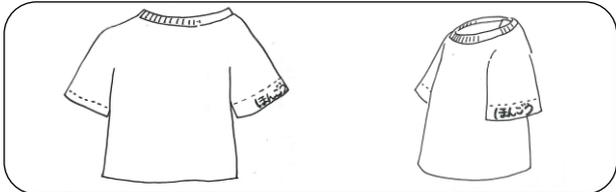
ノート(国語、算数、連絡帳、自由帳)、色鉛筆、クレパス、のり、はさみ セロハンテープ、名前ペン、連絡袋、道具箱、粘土、粘土板、生活科バッグ、歌集、掲示用ホルダー、 書写用4B鉛筆

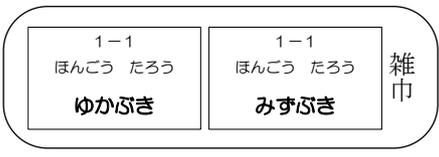
※購入させていただいたものに関しては、後日教材費として登録の口座より引き落としで集金させていただきます。(5 教材費等について 参照)

(2) 御家庭で用意するもの

持ち物には、全部 ひらがなで記名してください。

◇の付いているものは、原書店Tel.3811-6091(本郷5-28-1、本郷通・東大前)で取り扱っています。

チェック	原書店	用意するもの	お願い等
		① ランドセル	ロッカーのサイズは、約22×30cmです。 予備用マスク、ハンカチ、ティッシュ、ランチョンマットを入れておきます。
	◇	② 校帽	指定のもの
	◇	③ 体育着	指定のもの 左の袖口にひらがなで名前を書いてください。  ズボンのひもは、ズボンの下まで垂れ下がるので、抜いてください。ゴムがゆるいようでしたら、調整をしてください。
		④ 紅白帽子	つば付き
	◇	⑤ 防災ヘルメット用カバー	区から貸与されるヘルメットを収納します。
	◇	⑥ 上履き	推奨のもの。 上履きの前とかかと部分に、御記名ください。 入学式当日にクラスが分かりますので、お帰りの前にクラスを記入してください。 油性ペン御用意ください。 
		⑦ 体育袋	手作りの中着型の方が自分で確認しやすいです。 袋類は同じ柄にすると自分のものと分かりやすいです。 体育袋の閉じ口の内側に大きく記名をしてください。
		⑧ 上履き袋	上履き袋の上の内側に大きく記名をしてください。
		⑨ 手提げ袋 1 (持ち帰り用- 体育袋や上履き袋などをまとめる袋)	下げた時の長さが40cm以内になるもの 持ち手の付け根の、袋の内側に書いてください。  どの袋も、内側の上の部分に記名してください。
		⑩ 手提げ袋 2 (音楽用-音楽の 教科書、歌集、鍵盤ハーモニカ教則本、音楽ファイルなどを入れて教室移動をする為の袋)	下げた時の長さが40cm以内になるもの 持ち手の付け根の、袋の内側に書いてください。

	⑪ 給食袋(⑫~⑮を入れます)	机の横にかけて床につかないようにひもは短めに。縦、横15cm~20cm程度。 給食袋の閉じ口の内側に大きく記名してください。 毎日、持ち帰り、洗濯をして、翌日に持ってきます。
	⑫ ランチョンマット	44×64cmに近い大きさ。給食袋に入れます。
	⑬ マスク	給食当番用。 給食袋に入れます。
	⑭ 小さいタオル	手口拭き用。 給食袋に入れます。
	⑮ ビニール袋	汚したときにに入れて持ち帰る。給食袋に入れます。
	⑯ ぞうきん2枚	・床拭き用 ・水拭き用  ひらがなで 名前など上のように書いてください。
	⑰ 洗濯ばさみ2個	竿ごとはさめるタイプのもの。 ぞうきんを机にかけます。 
	⑱ 水筒	ひもつき。中身は、水またはお茶。 自分で扱えるもの。水漏れのしにくいロックのしっかりしたもの。 水筒の底に名前を書いてください。 冷水器がありますが、児童数が多いので、順番待ちの列が長くなってしまいます。適切な水分補給を行うために、水筒を持たせてください。
	⑲ ハンカチ	名前が消えないように書いてください。身に付けます。
	⑳ ティッシュ	袋に名前を書いてください。身に付けます。
	㉑ 雨傘	閉じてきちんと留められるもの。 閉じた状態でも名前が見えるように持ち手に記名をしてください。
	㉒ 筆箱(㉓~㉖を入れます。)	鉛筆を1本1本入れられる絵柄の無いシンプルな箱型のもの。 
	㉓ 鉛筆	2B または Bを5本
	㉔ 赤鉛筆、青鉛筆	各1本、あるいは両方が一本になっているもの。
	㉕ 消しゴム	絵柄や形、特別な香りの無い白いシンプルなもの。 ケースがあるときは、ケースと本体に名前を書いてください。
	㉖ ミニ定規	筆箱に入るサイズ。折りたたみ式は、不可。
	㉗ 下敷き	無地で厚手、A4のもの。

(3) その他

水着、水泳帽、鍵盤ハーモニカ、絵の具、短なわ、といったその他の持ち物については、入学後に、月1回程度配布する学年便りなどで、お知らせします。

7 健康管理について

(1) 入学前に・・・

① 病気の治療

就学時健康診断の結果、入学までに治療のできるものについては、治療を済ませておいてください。

★特に心配なことがありましたら、入学までにお知らせください。

② 基本的な生活習慣

朝

- ・遅くとも7時までには自分で起床する。
- ・朝食は必ず食べる。
- ・朝の洗顔、食後の歯みがきを必ずする。
- ・ハンカチ・ティッシュを身に付ける。(予備をランドセルにも入れておく)

夜

- ・食後の歯みがきを必ずする。
- ・9時までには就寝する。

※ 手洗い、うがい、排便、手足の爪切り、耳そうじなどの習慣をつける。

③ 健康な学校生活

★**登校前には**・・・お子さんの全身の様子、顔色食欲など健康観察して、具合が悪いときや熱があるときは、無理をせず家庭で様子を見てください。少し心配がある場合には、必ず体温測定をして、そのときの様子を連絡帳等でお知らせください。

★**欠席する時**・・・欠席の理由を必ず C4thHOME&SCHOOLに入力して連絡してください。

★**緊急連絡先**・・・学校から緊急の連絡を必要とする時の連絡先を「保健調査票」に記入していただきます。自宅以外の連絡先を3カ所すべて記入してください。(携帯電話・保護者の勤務先等、必ず連絡がとれるところを記入してください。*メールやライン等で連絡をお願いできる方なら遠方やお知り合いの方でも構いません。)

★**学校感染症**

インフルエンザ・新型コロナウイルス感染症・百日咳・流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)・風疹(三日ばしか)・麻疹(はしか)・水痘(みずぼうそう)・流行性角結膜炎(はやり目)・急性出血性結膜炎・咽頭結膜熱(プール熱)・溶連菌感染症・感染性胃腸炎・伝染性紅斑・マイコプラズマ感染症・結核・腸管出血性大腸菌感染症 など

(次ページ参照)

※上記の学校感染症にかかったら、医師が登校を許可するまで自宅で療養させてください。

「出席停止」扱いになり、欠席にはなりません。登校の際には、『登校届』を提出してください。用紙は、本郷小HPからダウンロードできます。

★**健康診断**・・・日程や内容については、学年だよりや保健だよりなどでお知らせします。

定期健康診断：4、5、6月

※提出していただくものがたくさんあります。必ず提出期限を守ってください。

発育測定：4、9、2月(各学期ごと)

分類	病名	出席停止の基準	
第1種	(注)	治癒するまで。	
第2種	インフルエンザ (特定鳥インフルエンザを除く)	発症した後5日を経過し、かつ、解熱した後2日(幼児にあっては、3日)を経過するまで。	
	新型コロナウイルス	発症した後5日を経過し、かつ、症状が軽快した後1日を経過するまで。	
	百日咳	特有の咳が消失するまで又は5日間の適正な抗菌性物質製剤による治療が終了するまで。	
	麻疹(はしか)	解熱したあと3日を経過するまで。ただし症状により感染力が強いと認められたときは、更に長期に及ぶ場合もある。	
	流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)	耳下腺、顎下腺又は舌下腺の腫脹が発現した後5日を経過し、かつ、全身状態が良好になるまで。	
	風しん(三日はしか)	発疹が消失するまで。	
	水痘(水ぼうそう)	すべての発疹がかさぶたになるまで。	
	咽頭結膜熱(プール熱)	主要がなくなったあと2日を経過するまで。	
	結核	医師の診断により伝染のおそれがないと認められるまで。	
	髄膜炎菌性髄膜炎	症状により、学校医等において感染のおそれがないと認めるまで。	
第3種	コレラ	症状により、学校医、その他の医師において伝染のおそれがないと認めるまで	
	細菌性赤痢	症状により、学校医、その他の医師において伝染のおそれがないと認めるまで	
	腸管出血性大腸菌感染症 (O-157など)	有症状者は医師により伝染のおそれがないと認められるまで。無症状病原体保有者は出席停止不要。手洗い励行。	
	腸チフス、パラチフス	症状により、学校医、その他の医師において伝染のおそれがないと認めるまで	
	流行性角結膜炎	医師の診断により伝染のおそれがないと認められるまで。	
	急性出血性結膜炎	医師の診断により伝染のおそれがないと認められるまで。	
	その他の感染症	感染性胃腸炎 (ノロウイルス感染性など)	下痢・嘔吐症状が軽快し全身状態が改善されれば登校可能。
		マイコプラズマ感染症	急性期は出席停止。全身状態がよくなれば登校可能。
		溶連菌感染症	抗生剤治療開始後24時間を経て全身状態がよければ登校可能。
		伝染性紅斑(リンゴ病)	発疹のみで全身状態がよければ登校可能。
		手足口病	発熱や咽頭・口腔の水疱・潰瘍を伴う急性期は出席停止。治癒期は全身状態が改善されれば登校可能。
		ヘルパンギーナ	発熱や咽頭・口腔の水疱・潰瘍を伴う急性期は出席停止。治癒期は全身状態が改善されれば登校可能。
		ウイルス性肝炎	A型：肝機能正常化後登校可能 B型・C型：出席停止不要
		伝染性膿痂疹(とびひ)	出席可能(プール・入浴は避ける)
		伝染性軟属腫(水いぼ)	出席可能(多発発疹者はプールでのビート板の共用を避ける)
アタマジラミ	出席可能(タオル、櫛、ブラシの共用を避ける)		

(注) エボラ出血熱、クリミア・コンゴ出血熱、痘そう、南米出血熱、ベスト、マールブルグ病、ラッサ熱、急性灰白髄炎、ジフテリア、重症急性呼吸器症候群(病原体がベータコロナウイルス属 SARS コロナウイルスであるものに限る。)、中東呼吸器症候群(病原体がベータコロナウイルス属 MARS コロナウイルスであるものに限る。)及び特定鳥インフルエンザ(感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律(平成十年法律第百十四号)第六条第三項第六号に規定する特定鳥インフルエンザをいう。上表及び第十九条第二号イにおいて同じ。)

※ 学校保健安全法施行規則及び文部科学省発行「学校において予防すべき感染症の解説」等より参照

(2) 保健室では

- ・けがをしたときは、保健室で応急処置をします。

病院で診てもらった方がよい場合は、家庭連絡し、下校後に受診していただくか、お迎えに来ていただくかを決めますが、緊急の場合は、学校から病院に連れて行くこともあります。

- ・発熱や嘔吐など、お子さんの具合が悪くなった場合は、お迎えに来ていただき早退させます。
※学校の判断で内服薬を与えることはできません。

いずれの場合もお子さんだけでの早退はできません。必ずお迎えの方が必要ですので、緊急時のお迎え対応については御家庭で決めておいてください。「仕事で迎えに行かれませんか。」ということのないようお願いいたします。

- 軽いけが** 学校では、消毒・湿布などの応急手当をします。

- 病院での手当を必要とするけがの場合**

応急手当 → 家庭連絡 → 病院受診

※緊急連絡先の変更が生じたときは、必ず担任へ御連絡ください。

病院では、保護者の同意が確認できないと処置をしていただけないケースがありますので、緊急連絡先のいずれかで必ず連絡がとれるようにしておいてください。

- 病気になる場合**・・・発熱や全身の様子から勉強を続けられるかどうかを判断して、次のような対応をします。

*勉強を続けられそうなときは、教室で担任が様子を見ます。

*少し休養をとれば治りそうな場合は、保健室で休ませて様子を見ます。

*熱が高かったり、休養しても良くならない場合は、家庭連絡して、お迎えに来ていただきます。(お子さんだけでの早退はできません。)

(3) 独立行政法人日本スポーツ振興センターについて

お子さんが、学校の管理下(学校内あるいは正規の通学路を通っての登下校中)にてけがをした場合、医療費の一部が給付される制度です。掛け金は区費で支払われており、入学と同時に全員が加入します。学校の管理下でのけがで受診した場合には、担任または養護教諭へ報告してください。(医療費の自己負担額1500円以上が対象)

- ・子ども医療証との併用はできません。
- ・校庭開放中やアクティ本郷・育成室でのけがは、独立法人日本スポーツ振興センターの適用は受けられません。

(4) 学校生活管理指導表について

お子さんの持病(心臓病・腎臓病・アレルギー疾患・その他)で、主治医より学校での管理が必要とされた場合には、学校生活管理指導表の提出をお願いしています。必要事項を主治医に記入していただいた後、管理指導表に基づき保護者と学校で面談をして共通理解を図ります。

※アレルギー疾患等で給食の除去食対応が必要な場合は、毎年必ず提出していただきます。

(5) その他

- ランドセルの中に予備のマスクとハンカチを何枚か常備させてください。予備がなくなることをのこいよう、補充もお願いします。

- 下着を汚してしまった時は、学校の下着で対応します。後日新しい下着をお返し下さい。

8 学校給食について

給食時間について

- ① 給食時間（週時程表を御参照ください。）

12:15～13:00（普通時程） 11:55～12:40（木曜時程）

準備 15分 食事 20分 後片付け 10分 計45分間です。

- ② 当番の子供は、白衣と帽子を着用し、マスクをします。週末には白衣と帽子と袋を御家庭で洗濯・アイロンがけして翌週の始めに持たせてください。

- ③ 各自の持ち物：給食袋（給食用のハンカチ・ランチョンマット・マスクを入れる。）